

- 問1 古代中国の黄河流域で栄えた文明について、出土した文字資料の特徴や背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 殷の都の跡から見つかった文字は、現在の漢字の基となっており、主に亀の甲羅などに刻まれていた。 | 2. 周の時代に、青銅器の表面に文字を鑄込む「金文」として始まり、後に骨に刻まれるようになった。 | 3. 秦の始皇帝が文字の統一を行った際に、動物の骨を再利用して新しい文字体系を作ったものである。 | 4. メソポタミアで生まれた楔形文字が東方に伝わり、粘土板の代わりに骨に刻まれるようになったものである。 |
|---|--|--|--|
- 問2 世界史と日本史の年代を照らし合わせたとき、7世紀の出来事の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------|---------------------------|------------------------------|
| 1. ムハンマドによるイスラム教の成立と、日本での「大化」の元号の使用 | 2. 孔子による儒教の成立と、日本で古墳の築造 | 3. シャカによる仏教の創始と、日本での稲作の普及 | 4. イエスによるキリスト教の成立と、日本での仏教の伝来 |
|-------------------------------------|-------------------------|---------------------------|------------------------------|
- 問3 日本の歴史における出来事や文化と、それが属する時代の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|---------------------------|
| 1. 朝鮮への兵の提出に際して多くの陶工が連れてこられた — 鎌倉時代 | 2. 渡来人によって須恵器の技術が伝えられた — 古墳時代 | 3. 正倉院に宝物が納められ天平文化が栄えた — 室町時代 | 4. 勘合を用いて明と貿易が行われた — 奈良時代 |
|-------------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|---------------------------|
- 問4 古代文明の特徴を説明した次の記述のうち、メソポタミア文明に該当するものとして適切なものはどれですか。 (2016年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|-------------------------------------|---|--|
| 1. インダス川流域の都市において、下水道や公衆浴場などの高度な都市設備が整えられた。 | 2. 黄河や長江の流域で、亀の甲や牛の骨に文字を刻んで占いが行われた。 | 3. チグリス川・ユーフラテス川の流域で栄え、月の満ち欠けを基準とする太陰暦が用いられた。 | 4. ナイル川の定期的な増水を予測するため、太陽の動きを基準とする太陽暦が作られた。 |
|---|-------------------------------------|---|--|
- 問5 チグリス川とユーフラテス川の流域で栄えた古代文明において、粘土板に刻んで使用された文字と、のちに全土を統一した王によって制定された「目には目を、歯には歯を」という報復の原則で知られる法典の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|----------------|-------------------|-------------------|
| 1. 楔形文字 — 十二表法 | 2. 象形文字 — 十二表法 | 3. 楔形文字 — ハムムラビ法典 | 4. 象形文字 — ハムムラビ法典 |
|----------------|----------------|-------------------|-------------------|
- 問6 南アメリカ大陸の歴史的背景について述べた次の説明のうち、16世紀以降のスペインによる植民地支配の影響を正しく示しているものはどれですか。 (2023年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. ブラジルを中心にポルトガル語が広まり、東回りの航路で伝わった文化が融合した | 2. 仏教やイスラム教がアジアから持ち込まれ、現地の伝統的な信仰と結びついた | 3. 北アメリカと同様に、主にイギリスからの移住者が農業を基盤とした植民地を築いた | 4. インカ帝国などの先住民の国家が滅ぼされ、ヨーロッパ流の都市や制度が造られた |
|--|--|---|--|
- 問7 群馬県にある岩宿遺跡の発見は、日本史の研究において非常に重要な意味を持っています。この遺跡が発見されるきっかけとなった出来事と、それによって明らかになった当時の状況の説明として最も適切なものはどれですか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 大規模な水田遺構が発見され、縄文時代から本格的な稲作が始まっていたことが証明された。 | 2. 「漢委奴国王」と刻まれた金印が発見され、当時の日本が中国の王朝と交流していたことが判明した。 | 3. 相沢忠洋が火山灰の地層から打製石器を発見し、更新世の日本列島に人が居住していたことが証明された。 | 4. 人物や動物をかたどった埴輪が大量に出土し、強力な権力を持つ王が存在していたことが判明した。 |
|---|---|---|--|
- 問8 7世紀に成立したイスラム教の教えや特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 唯一の神アッラーの前ではすべての信者が平等であると説き、日常生活の細かな規律を定めている。 | 2. 孔子が戦乱の世を収めるために、家族の道徳である「仁」や社会の決まりである「礼」を説いている。 | 3. パレスチナでイエスが説き始め、すべての人間を愛する「隣人愛」と神による救済を強調している。 | 4. シャカ（釈迦）がインドで修行の末に悟りを開き、生老病死などの苦しみから逃れる道を説いている。 |
|--|---|--|---|
- 問9 古代エジプト文明の特色について述べた説明として、文化的な特徴と建築物の組み合わせが正しいものはどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 太陽暦を用いてはららん時期を予測し、ジググラトと呼ばれる聖なる塔を各地に建設した。 | 2. 亀の甲羅などに刻まれた甲骨文字を使用し、ナイル川のはららんを鎮める儀式を行った。 | 3. 粘土板に刻まれた楔形文字を使用し、天体観測の結果をピラミッドの壁面に記録した。 | 4. 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。 |
|--|---|--|--|
- 問10 古代のエジプト文明、メソポタミア文明、インダス文明、中国文明の四つの文明について、その成立に共通する地理的条件を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
| 1. イスラム教の教えを共通の精神的基盤として砂漠地帯で発展した | 2. 農耕に適した肥沃な土地が得られる大河の流域で成立した | 3. 天体観測に基づき、すべての文明が太陽暦を主な暦として使用した | 4. 季節風の影響を強く受ける東アジアの沿岸部でのみ成立した |
|----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
- 問11 紀元前3世紀に中国を初めて統一した秦の始皇帝が行った政策について、その内容として正しいものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 万里の長城を修築し、北方の遊牧民族の侵入を防ごうとした。 | 2. 文字や貨幣の統一を禁じ、各地の伝統的な文化や経済の自立を促した。 | 3. 科挙の制度を整え、家柄にとらわれず優秀な人材を官吏として採用した。 | 4. シルクロードを通じた西方との貿易を独占し、仏教を国教とした。 |
|---------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
- 問12 紀元前1600年ごろ、黄河流域で栄えた「殷（商）」において、王が神意を問う占いなどを行う際に、亀の甲羅や動物の骨に刻んで使用した文字を何というか答えなさい。 (2017年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 象形文字 | 2. 楔形文字 | 3. 甲骨文字 | 4. ヒエログリフ |
|---------|---------|---------|-----------|
- 問13 古代エジプトでは、ナイル川の定期的な氾濫の時期を予測する必要から天文観測が発達しました。この文明で生み出された、1年を365日とする暦と、王の記録や寺院の壁画などに刻まれた象形文字の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|---------------------|-------------|-------------|
| 1. 太陰暦と神聖文字（ヒエログリフ） | 2. 太陽暦と神聖文字（ヒエログリフ） | 3. 太陽暦と甲骨文字 | 4. 太陰暦と楔形文字 |
|---------------------|---------------------|-------------|-------------|
- 問14 日本列島の旧石器時代における人々の生活環境や道具について述べた説明として、最も適切なものはどれか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 表面を磨いて形を整えた磨製石器を使い、木を加工して家を建てた。 | 2. ナウマンゾウなどの大型の動物を追い、移動しながら生活していた。 | 3. 大陸から稲作の技術が伝わり、大規模な環濠集落が形成された。 | 4. 土器を使用して食物を煮るようになり、定住生活が始まった。 |
|------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 殷の都の跡から見つかった文字は、現在の漢字の基となっており、主に亀の甲羅などに刻まれていた。	中国最古の王朝とされる殷では、亀の甲羅や動物の骨に刻まれた甲骨文字が使用されていました。これは物の形をかたどった象形文字から発展したもので、漢字の基となった重要な文字です。選択肢にある「楔形文字」はメソポタミア文明のものであり、「金文」は主に周の時代の青銅器に記されたものを指すため、殷の時代の特徴としては甲骨文字が適切です。
問2	答え 1 ムハンマドによるイスラム教の成立と、日本での「大化」の元号の使用	イスラム教は7世紀に成立し、同じ時期の日本では645年に大化の改新が始まり、日本初の元号である「大化」が制定されました。キリスト教の成立は1世紀（日本は弥生時代）、仏教の成立は紀元前（日本は縄文～弥生移行期）、儒教の成立も紀元前であり、いずれも7世紀の出来事ではありません。
問3	答え 2 渡来人によって須恵器の技術が伝えられた — 古墳時代	渡来人によって須恵器の作製技術が伝えられたのは古墳時代です。正倉院や天平文化は奈良時代、勘合貿易は室町時代、朝鮮侵略にともなう陶工の来日は安土桃山時代の出来事となります。
問4	答え 3 チグリス川・ユーフラテス川の流域で栄え、月の満ち欠けを基準とする太陰暦が用いられた。	メソポタミア文明は現在のイラク付近を流れる二つの大河のほとりで発展しました。天文学が発達し、月の満ち欠けの周期に基づく暦（太陰暦）が使われたほか、一週間を七日とする制度や、六十進法などの起源にもなっています。他の選択肢は、それぞれエジプト文明、インダス文明、中国文明の特徴です。
問5	答え 3 楔形文字 — ハンムラビ法典	メソポタミア文明では、シュメール人が楔形文字を発明し、身近に得られた粘土を板状にしたものに記録を残しました。また、バビロニアのハンムラビ王は、領土内の秩序を維持するために、犯罪に対して同等の罰を与える原則を含むハンムラビ法典を編纂し、中央集権的な国家の基礎を築きました。象形文字はエジプト文明、十二表法は古代ローマの法典であるため、これらとは区別が必要です。
問6	答え 4 インカ帝国などの先住民の国家が滅ぼされ、ヨーロッパ流の都市や制度が造られた	スペインから派遣された征服者（コンキスタドール）たちは、現在のペルー周辺に栄えていたインカ帝国などを滅ぼし、その地に植民地を建設しました。この過程で先住民の社会構造は破壊され、スペイン式の統治制度やキリスト教が導入されることになりました。なお、南アメリカでポルトガルの支配を受けたのは主に現在のブラジルにあたる地域です。
問7	答え 3 相沢忠洋が火山灰の地層から打製石器を発見し、更新世の日本列島に人が居住していたことが証明された。	岩宿遺跡の発見以前は、日本列島の歴史は縄文時代から始まると信じられていました。相沢忠洋が関東ローム層という更新世（氷河時代）に堆積した地層から打製石器を見つけたことで、土器出現前の古い時代に人類が活動していた証拠となりました。他の選択肢にある水田は弥生時代、金印や埴輪はそれ以降の時代の特徴です。
問8	答え 1 唯一の神アッラーの前ではすべての信者が平等であると説き、日常生活の細かな規律を定めている。	イスラム教はムハンマドによって創始され、神の前での平等を説きました。また、信仰の告白、礼拝、喜捨、断食、巡礼という「五行」に代表されるように、生活と宗教が密接に結びついているのが特徴です。他の選択肢は、順にキリスト教、仏教、儒教の説明です。
問9	答え 4 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。	エジプト文明では、事物の形を簡略化した象形文字（ヒエログリフ）が用いられ、王（ファラオ）の権力を象徴するピラミッドなどの巨大建築物が造られました。楔形文字やジグuratはメソポタミア文明、甲骨文字は中国文明の特徴であり、それぞれ発生した地域や背景が異なります。
問10	答え 2 農耕に適した肥沃な土地が得られる大河の流域で成立した	四大文明はいずれも、ナイル川、チグリス・ユーフラテス川、インダス川、黄河・長江といった大河の周辺で誕生しました。これらの地域では、河川の氾濫によって運ばれる肥沃な土壌を利用して大規模な農耕が可能になり、食料生産が安定したことで人口が増え、国家や文明が形成されました。東アジアに限られた特徴ではなく、イスラム教の成立は文明誕生よりはるか後の時代のことです。
問11	答え 1 万里の長城を修築し、北方の遊牧民族の侵入を防ごうとした。	始皇帝は、中国を統一した後に北方民族である匈奴（きょうど）の侵入を警戒し、それまで各地の国々が築いていた城壁をつなぎ合わせて大規模な万里の長城を修築しました。また、中央集権体制を強めるために、それまでバラバラだった文字、貨幣、度量衡（重さや長さの単位）を統一する政策を断行しました。
問12	答え 3 甲骨文字	殷の時代、王は国政の重要な決定を下す際に、骨や甲羅を焼いて生じたひび割れで吉凶を占っていました。その占いの内容や結果を刻んだものが甲骨文字です。これは単なる記号ではなく、意味を持った文字として体系化されており、現在の漢字の起源になったとされています。
問13	答え 2 太陽暦と神聖文字（ヒエログリフ）	ナイル川の氾濫はエジプトの農業に不可欠であり、その時期を正確に知るために太陽の動きを基にした太陽暦が作られました。この暦は後にローマで採用され、現在の暦の基礎となりました。また、ピラミッドや神殿の壁面に刻まれた文字は、象形文字の一種である神聖文字（ヒエログリフ）と呼ばれます。選択肢にある太陰暦や楔形文字はメソポタミア文明、甲骨文字は中国文明の特徴です。
問14	答え 2 ナウマンゾウなどの大型の動物を追い、移動しながら生活していた。	旧石器時代は氷河時代とも重なり、日本列島が大陸と陸続きになる時期がありました。当時の人々は打製石器を用い、食料となるナウマンゾウやヘラジカなどの大型動物を追って移動を繰り返す生活を送っていました。土器の使用や定住生活が始まるのは、気候が温暖になった後の縄文時代からです。